



報道関係者各位

青山学院大学は、2012年4月に就学キャンパスの再配置を計画 相模原キャンパスで学ぶ人文・社会科学系の7学部の1、2年生が 2012年4月より、青山キャンパスで学びます。

青山学院大学（東京都渋谷区 大学長 伊藤定良）は、学生に対する教育環境のさらなる充実を目的に、2012年4月に就学キャンパスの再配置を予定しています。

現在、青山学院大学では、青山キャンパスと相模原キャンパスの2キャンパス体制をとっておりますが、2012年4月から、相模原キャンパスで学んでいる人文・社会科学系の7学部（文学部、教育人間科学部〔2009年4月開設〕、経済学部、法学部、経営学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部）の1、2年生を含む1年生から4年生までが一貫して青山キャンパスで学ぶこととなります。

相模原キャンパスは、理工学部と今年4月に開設した社会情報学部の2学部を中心とする自然科学と文理融合型学部の拠点として、充実した教育・研究体制をあらたに確立し、相模原キャンパスのより一層の強化をはかります。

このたびの就学キャンパスの再配置は、2006年12月に学校法人青山学院（理事長 松澤建）の下で、21世紀の青山学院が目指すものとして策定した「青山学院アカデミック・グランドデザイン」に基づいて実施されます。2009年に135周年を迎える青山学院は、幼稚園から大学・大学院まで、ソフト面では、教育・研究の再創造と変革への取り組み、ハード面では青山キャンパスの再開発を進めております。

青山学院大学は、2009年4月に教育人間科学部を、経営学部にもマ・ケティング学科を新設します。今後は、青山と相模原の2キャンパス体制を強化・充実し、総合大学としてより一層の発展に努めてまいります。

就学キャンパスの再配置

	現在	2012年4月～	
青山キャンパス	人文・社会科学系学部 3、4年生	人文・社会科学系学部 1～4年生	文化の発信地・青山に人文・社会科学系の教育カリキュラムを集約
	相模原キャンパス	理工学部 1～4年生 社会情報学部 1～4年生	
	相模原キャンパス	理工学部 1～4年生 社会情報学部 1～4年生	自然科学、文理融合系の拠点として、教育・研究の環境を拡充

*人文・社会科学系学部：文学部、教育人間科学部〔2009年4月開設〕、経済学部、法学部、経営学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部（現在は、1年生のみ相模原キャンパス）